

(公財) 青山音楽財団助成公演

Yangja Yoko Yang / Violin

Hiroko Arimoto / Piano

梁洋子 & 有元裕子 デュオ・リサイタル



8/10²⁰¹⁹
〔土〕

17:00 開演 <16:30 開場>

パロックザール
Barocksaal

幕 青山音楽記念館

W.A.モーツァルト:

ピアノとヴァイオリンのためのソナタ 変ロ長調 KV454

W. A. Mozart: Sonate für Klavier und Violine B-dur KV454

F.シューベルト:

ピアノとヴァイオリンのための幻想曲 ハ長調 op. posth.159, D934

F. Schubert: Fantasie für Klavier und Violine G-dur op. posth.159, D934

C.シューマン:

ヴァイオリンとピアノのための3つのロマンス op.22

C. Schumann: Drei Romanzen für Violine und Klavier op.22

M.ラヴェル:

ヴァイオリンとピアノのためのソナタ ト長調

M. Ravel: Sonate pour violon et piano en sol majeur

M.ラヴェル:

ツイガヌ - ヴァイオリンとピアノのための演奏会用狂詩曲

Tzigane - Rhapsodie de concert pour violon et piano



入場料: 一般 ¥3,000 学生 ¥2,000 【全席自由】 未就学児の入場はご遠慮ください

チケット販売: 青山音楽記念館 ☎ 075-393-0011

チケットぴあ ☎ 0570-02-9999 (Pコード 149-108) セブンイレブン等でも購入可

お問合せ
後援

青山音楽記念館 TEL: 075-393-0011 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1
京都市立芸術大学音楽学部同窓会 真声会、京都・堀音同窓会

梁 洋子 & 有元 裕子 デュオ・リサイタル

2019年 8月10日(土) 17:00 開演

～デュオ・リサイタルに寄せて～

4年前の夏、風光明媚なドイツ南部アルゴイ地方の古城室内楽コンサートで私達は出会いました。以来、それぞれの活動の拠点である南のマンハイム、北のデトモルトを互いに行き来しながら続けてきたデュオ活動。今回、京都バロックザールでリサイタルを開催させて頂けることを心より嬉しく思っております。プログラム前半は音楽の都ウィーンより、後半は今年生誕200年を迎えるクララ・シューマン、そして芸術の都パリへ。時代と国を超えた音楽の旅をお楽しみいただければ幸いです。



梁 洋子 ヤン ヨウコ / ヴァイオリン

大阪市生まれ。京都市立音楽高校(現 京都堀川音楽高等学校)を経て、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院修士課程をそれぞれ首席で卒業し、卒業時に音楽学部賞、京都音楽協会賞、大学院賞を受賞。在学中、ドイツ国立フライブルク音楽大学へ派遣され一年間研鑽を積む。また、明治安田生命クオリティオブライフ文化財団およびバーデン・ヴュルテンベルク州立財団(ドイツ)より奨学金を授与される。これまでにヴァイオリンを堀井ともえ、樋口育世、田淵洋子、浦川宜也、岸邊百百雄、四方恭子、ニコラス・チュマチェンコの各氏に師事。トーマス・ブランディス、サシユコ・ガブリロフ、ヴェルナー・ヒンク、堀米ゆず子、ロマン・ノーデル、ラファエル・オレグの各氏のマスタークラスを受講。第54回全日本学生音楽コンクール大阪大会第二位。第11回日本クラシック音楽コンクール全国大会入選。第14回京都芸術祭“京都府知事賞”受賞。また、大阪いづみホールにて関西新人演奏会、齊藤一郎指揮・京都市交響楽団と共演、京都バロックザール、大阪ザ・フェニックスホールにてソロリサイタルを開催する等、出演を重ねている。2007年に再び渡独、フライブルク音楽大学大学院課程を修了。2008年より二年間、ベルリン・コミシェ・オペラ管弦楽団のオーケストラアカデミーに奨学生として在籍。2010年よりラインラント・プファルツ州立フィルハーモニー管弦楽団にて第一ヴァイオリン奏者を務める。

有元 裕子 アリモト ヒロコ / ピアノ

鹿児島市生まれ。鹿児島県立甲南高等学校を経て、鹿児島大学教育学部音楽科を卒業後、ドイツ国立デトモルト音楽大学にて研鑽を積む。同大学芸術家養成課程を最高点で卒業し、更にソリスト科に進学。2008年ドイツ国家演奏家資格試験に優秀な成績で合格、特別賞として北西ドイツオーケストラと共演。幼少よりこれまでに山路三千子、市来貴子、牧野纈、田中京子、ネリーネ・パレット、ミハエル・ケラー、フリードリヒ・ヴィルヘルム・シュヌアー各氏に師事。クラウス・シルデ、アンドラーシュ・シフ各氏のマスタークラスを受講。在学中より室内楽、伴奏ピアニストとしての活動にも意欲的に取り組み、同大学バイオリン教授ウルリケ・アニマ・マテー、クラリネット教授ハンス・ディートリヒ・クラウス、トーマス・リントホルスト各氏のクラス及びハノーファー音楽演劇メディア大学ヴァイオリン教授エリザベス・クッファラート氏のクラスの専属伴奏を務める。室内楽をこれまでにエーバーハルト・フェルツ、アンドラーシュ・シフ各氏に師事。2015年よりデトモルト音楽大学にて常勤伴奏ピアニスト講師を務める。ゴスラー、オーバーस्टドルフ及びデトモルト夏期講習会公式伴奏者。これまでにドイツ、イタリア、スペイン、オランダ、トルコ等の数多くの演奏会、音楽祭に招待され出演。また、デトモルト州立歌劇場や新ヴェストファーレン・フィルハーモニー各オーケストラの室内楽演奏会にて演奏するなど、幅広い演奏活動に取り組んでいる。



バロックザール Barocksaal

幕 青山音楽記念館

場所: 京都 青山音楽記念館

京都府京都市西京区松尾大利町9-1

最寄り駅 阪急嵐山線・上桂駅から西へ300メートル